

# 武豊高校

# フレキシブルハイスクール

# FAQ



## ここに注目！武高の魅力

武豊高校は、あなたの「チャレンジしたい」という気持ちを応援する学校です。高校卒業だけを目的とせず、卒業してからのことも考えて学習・進路指導をしていきます。



### 全日制的ポイント

- ✓ 今までの武豊高校と変わりなく、進学・就職のサポートを行います。  
具体的には、補習授業や模試、外部の学習サービスの活用、進路学習に関する授業を行います。
- ✓ 単位制を生かして、高校の授業で履修・修得ができなかった科目の一部の「再チャレンジ」を実施します。
- ✓ 1、2年次に設定される科目で、高校で必要となる知識の「学び直し」を行います。(国・数・英)



### 昼間定時制のポイント

- ✓ 学習することをメインとした昼間定時制課程です(基本4年間で卒業)。全日制的のように集団授業で学びます。
- ✓ 1日は50分×4時間授業です。全日制よりも短い時間になっています。
- ✓ 進学、就職のサポートを全日制と同様に受けることができます。



### 通信制のポイント

- ✓ 学習することをメインとした通信制課程です(基本4年間で卒業)。
- ✓ 自分のペースで学習するので、有効に時間を活用できます。  
(自分で計画を立てて、自ら学ぼうとする気持ち、卒業したいという強い意志が必要です)
- ✓ 不登校経験者や体調面での不安がある生徒だけではなく、スポーツや芸術などに打ち込みながら、高校での成長を目指す生徒の入学も待っています。

## ■ 進級・卒業・転籍・併修に関するQ & A ■

**Q.1 昼間定時制・通信制は3年間で卒業できますか？**

**併修により3年間での卒業が可能です。**

1年次から、1・2時限に全日制的の授業を受ける併修制度を利用すれば、昼間定時制・通信制に在籍しながら3年間での卒業が可能です。ただし、3年間で17単位以上を追加で修得する必要があるため、3年間での卒業を目指す場合は、全日制への転籍をご検討ください。

**Q.2 転籍や併修について条件はありますか？**

**条件は検討中です。**

転籍・併修に関する条件は現在検討中ですが、本人の希望を尊重し、教員・保護者との三者で相談の上決定する方針です。その際、出席状況や成績なども考慮される場合もあります。

**Q.3 全日制に入学し、途中で登校ができなくなった場合、転籍を希望する課程の授業に参加できますか？**

**体験を目的とする授業への参加は可能です。**

転籍は原則、年度ごとに行われるため、年度途中からの授業参加では、進級や卒業に必要な単位の修得は認められません。しかし、状況によっては相談の上、体験授業への参加は可能です。リモートでの受講については原則行いません。

**Q.4 必修科目を履修できなかった場合、再挑戦の具体例とは、どんなものですか？**

**展開授業や通信制の利用、1年次の授業への参加等。**

履修科目によって異なりますが、展開授業や通信制スクーリングの利用、1年次の授業への参加を通じて履修・修得を目指します。ただし、履修順序の関係で再受講ができない科目もあるため、その場合は転籍や転学を検討する必要があります。

**Q.5 併修で受ける全日制の授業やクラスの雰囲気はどうなりますか？**

**全日制の通常授業に参加する形式です。**

来年度は、併修の授業は全日制の授業に参加する形で行われます。授業によっては、少人数制や習熟度別のクラス展開が行われることもあります。

**Q.6 フレキシブルハイスクールに入学するメリットは何でしょうか？**

**生徒それぞれに適した学校生活が可能なお点です。**

3課程でそれぞれの学びが実現できる環境が整っており、個々に適した学習が可能です。また、学校行事や部活動では、異なる課程の生徒が関わりあうため、多様な価値観に触れることで人間的成長が促進されると考えています。

## ■ 授業に関する Q & A ■

**Q.7 全日制と昼間定時制は、同じ教室で授業を受けられますか？**

**一部、同じ教室で授業を受ける科目があります。**

科目によっては、全日制と昼間定時制の生徒が同じ教室で授業を受けるものもあります(現時点での予定)。

**Q.8 時間割やクラスはどのようになりますか？**

**クラスごとに設定されます。**

時間割やクラスは中学校と同じようになります。課程ごとに設定され、全日制と昼間定時制は別々のクラスで編成されます。

**Q.9 単位制になることで授業選択の幅は広がりますか？**

**一定程度ありますが、大学ほどの自由度はありません。**

文部科学省が定める必修科目や履修条件があるため、ある程度の時間割は決まっています。大学や総合学科の高校ほど自由度は高くありませんが、文系・理系の選択や保育系授業も開講され、一定の選択肢があります。

**Q.10 通信制の授業はオンラインで受けられますか？**

**スクーリングは、教室での授業参加が必須です。**

各科目定められた数の教室での参加が義務となっています。スクーリング以外でのオンライン授業、配信は実施しません。

## ■ レポート課題に関する Q & A ■

**Q.11 通信制に必要なタブレット端末は貸出しされますか？**

**校内で貸出しを行います。(通信制の場合)**

校外で使用するタブレットは生徒自身で購入する必要があります。必要なスペックについては後日お知らせしますので、入学式前後までに購入をお願いいたします。今お持ちの物でも、スペックを満たせば使っていただいてもかまいません。

**Q.12 オンラインでのレポートで間違いがあった場合、指導は受けられますか？**

**オンライン上でも、対面でもサポートします。**

オンライン上でももちろん、スクーリングやそれ以外でも登校して学習指導が受けられるようにする予定です。

**Q.13 通信制のスクーリングが参加日数の基準に満たない場合、救済措置はありますか？**

**一定の条件で救済措置があります。**

動画視聴とレポート課題の提出で、基準の6/10(特例で8/10)以内であればスクーリングの代替措置が可能です。ただし、提出期限や認定基準を満たす場合のみ対象となります。

## ■ その他の Q & A ■

**Q.14 全日制や昼間定時制で空きコマを作ることはできますか？**

できません。1日6時間(全日)、4時間(昼定)の授業参加が必須です。

**Q.15 通級指導はありますか？**

次年度は、実施しません。

**Q.16 入試について教えてください。**

愛知県のウェブサイト記載の通り、募集人員は昼間定時制20人 / 通信制40人程度を予定しています(2024年9月末時点)。全日制の募集人員は未定です。昼間定時制・通信制は面接と基礎学力検査があります。

**Q.17 外国語支援員の支援は受けられますか？**

本校には支援員の配置がないため、外国人支援をすでに行っている他校も見えていただいた方がよいと思います。

◆その他 本校のフレキシブルハイスクールに関する情報 ⇨

